

キラリ 熱中時間

深谷市にゆかりがあり、市内外で活躍する個人や団体を紹介します。

令和4年度『埼玉・教育ふれあい賞』を受賞



大寄小学校お迎えさんぽ
ボランティアの皆さん

地域の目で子どもを見守り安全安心な
地域づくりを実践！

「信号が青になりました。自分で左右の安全を確認してから、手を挙げて道路を渡りましょう。」と下校する子どもたちに笑顔で呼びかけるのは、大寄小学校お迎えさんぽボランティアの皆さんです。

『お迎えさんぽ』とは、毎月3日、13日、23日に、地域のボランティア登録者が学校から児童とともに下校し、子どもたちの安全を見守る活動です。このたび、この活動が認められ『令和4年度埼玉・教育ふれあい賞』を受賞しました。

今回の受賞をきっかけに、この活動に賛同して一緒に活動する人が増えれば、地域で子どもを見守る意識をさらに高められると期待するボランティアの皆さん。活動時の注意点を伺うと「見守り時は、横断



▲お迎えさんぽボランティアの皆さんに見守られて下校する児童たちの様子

中を示す黄色い旗や腕章などで、子どもたちを大人が見守っていることを周囲にアピールします。これにより、車の運転手も注意してくれたり、不審者もこの地域は近寄りたいたいと感じますよね。また、危ない時はきちんと注意をし、道路横断時には手を挙げるなどの交通ルールも教えたりしています。」とさまざまなポイントを教えてくださいました。

また、活動日や学校付近に限らず、普段から地域の方々が、農作業中や自宅付近など各自ができる範囲で意識的に子どもたちを気に掛け、見守り活動を実践している大寄地区。今後も、この『お迎えさんぽ』の活動を中心に、たくさんの地域の目で子どもたちを見守り、安全安心な地域づくりの輪を広げます。

男女共同参画 情報コーナー

ともに認め合い 支え合う 元気と笑顔で参画するまち 深谷市
個人権政策課 ☎574 - 6643

リプロダクティブヘルス/ライツとは？

皆さんは、リプロダクティブヘルス/ライツという言葉をご存じでしょうか。リプロダクティブヘルス/ライツとは、『性と生殖に関する健康と権利』のことで、女性が身体的・精神的・社会的に健康を維持しつつ、子どもをいつ、何人、産むか、産まないかを自己決定する権利のことをいいます。

女性のライフスタイルは『成人したら早く結婚して子供を産み育てる』という考えの時代から、高度経済成長期を経て、現在では、『子どもを産んでも仕事を続けて社会に貢献しながら、老後も健康に過ごしていく』という考えに変化しています。

このため、市では生涯を通じた心身の健康づくりや健康管理、また相互の性を尊重する教育などを実施していますが、多様化する女性のライフスタイルに人々の意識が追い付かず、生きづらさを感じているかたも少なくありません。

男女の元気と笑顔のためには、みなさんが男性も女性も互いの性を尊重し、性や健康に関する自己決定権を認め合うことが大切ではないでしょうか。



心の広場

上柴中学校1年(現2年)
王 ももさん



当たり前だと思わないで

今、自分を支えているのは誰ですか。人それぞれ違うと思います。ですが、当たり前その支えがある日突然なくなってしまうと考えることはあります。

私の母は、私と同じ中学生の頃に母親を不慮の事故で亡くしてしまい、まだ15歳だった母は突然のできごとを受け止められず、しばらくの間は学校にも行くことができなくなりました。

母にとって『当たり前のようにいた存在』でも、それは当たり前ではなかったのです。

いつ、どこで、誰がいなくなってしまうの分かりません。だから、母は言っていました。「人はいつどうなるか分からない。だから、生きているうちにしっかりと“ありがとう”と大切だと思う人に感謝の気持ちを伝えておきなさい。」と。

当時、私の母を支えてくれたのは家族や学校の友達だったそうです。人の命はその人だけの命ではなく、その人と関わった人の命でもあるのだと私は思いました。

自分の命も同じです。今私たちが生きているということは決して、当たり前だと思っはいけないのだと思います。当

たり前という言葉はない。当たり前だと思っは本当の意味がわからなくなってしまうのです。母から聞いてからは、自分の命も周りの人の命も大切にしていきたいと思うようになりました。

だからこそ、私は『いじめ問題』という人が人を死に追いやるという行為は、とても悲しいことだと思います。なぜなら、人と人は支え合いながら生きていく“生き物”だからです。私たちは、人を死に追いやるために生まれてきたわけではありません。この世界には、誰一人として軽んじられる命なんてありません。生まれながらにもっている、生きていいという権利こそ、人権というものなのです。その権利は、誰もふみにじったりしてはいけません。

この世界で完全に『いじめ問題』をなくすということは不可能なことかもしれません。けれど、一人一人の考え方を少し変えるだけで少しは世界が変わると思います。なぜなら、人に『心』は必ずあるからです。だから私は、一人でも多くの人にこの当たり前ではないということを知ってもらい、周りに悩んでいる人や苦しんでいる人がいたらぜひ、手を差し伸べてほしいと思います。そうすれば、苦しむ人たちが少しでも救われると思うからです。そうやって、この世界から『いじめ問題』というのが少しずつなくなっていくのだと私は思います。だから、できることをしていきたいです。

人は一人では生きていけません。誰かの『温かな手』・『救いの手』が必要なのです。だから私は、人を思いやる気持ちをもっと大切にできる人間でありたいと思っています。

ふっかちゃんの日常から
深谷が見えてくる

ふっか散歩

113 幡羅中・岡部中生徒の学区内おすすめスポット

今月は、ふっか散歩の特別編。市役所のお仕事体験に来た中学生のみんなに協力してもらって、学区内でのおすすめスポットを撮影してもらったよ。中学生のおすすめスポットってどこなのかな。早速行ってみよう！



岡部中おすすめ
『道の駅おかべ』

▲『渋沢栄一翁』や『市イメージキャラクターふっかちゃん』など深谷ならではの土産が揃っているよ。煮ほうとうやお漬物などもおすすめ！



幡羅中おすすめ
『東公園』

◀小さい子ども遊びやすいブランコや鉄棒などの遊具が、4種類設置されているよ。遊具の色もカラフルでかわいいのがおすすめポイント！



▲公園にあるベンチからは、広い公園の全体を見渡せるよ。電車も見えるんだって！季節によって桜や紅葉も楽しめるスポットだよ。

◀ネギやブロッコリーをはじめ、新鮮で安くおいしい野菜などがたくさん売っているよ。

ふっかちゃんの
つぶやき
あけおめびよん！2023年もよろしくおねがいします！今年のふっかちゃんの抱負は、みんなを笑顔にすること Y(0≧ω≦0)Y



ふっかちゃん
の抱負
2023年
深谷市